

東南海地震津波も想定した治水対策を



安威川流域の治水はダム建設より安全・安心の堤防強化、護岸整備で

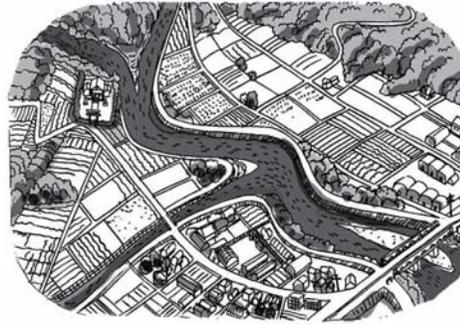
署名にご協力を!

国土交通大臣
大阪府知事宛

堤防補強等による治水	ダムによる治水
いかなる洪水にも対応 水害防止に効果的	一定限度の規模の洪水のみ に対応。水害を防げない
比較的短期に治水効果を 発揮し経費も経済的	一定規模の洪水には対応 超えると水害を防げない
河川環境に与える 影響は少ない	土砂をせき止め 自然のバランスを崩す

大豪雨時のダム貯水池周辺斜面崩壊で 下流域大洪水の心配も

紀伊山地の斜面崩壊、また東南海地震が起きた場合大阪湾から淀川、神崎川等を通じて、大阪府下でも茨木市を含む約16の市が津波の被害にあうと指摘されています。ダムに依存するこれまでの対策から、安威川本川と支流を含むそれぞれの地域の河川の堤防強化と護岸の整備による治水対策に転換するようを求める署名を訴えています。



よびかけ団体 **安威川の治水を考える流域連絡会**
TEL 072-621-1334 FAX 072-657-7669

国土交通大臣宛
大阪府知事宛

2012年 月 日

安威川流域の治水はダム依存から 堤防強化と護岸整備など 安全・安心の対策への転換を求める請願署名

国土交通相は建設中または計画中の国と都道府県ダム事業計83事業すべてについて「住民参加の視点から、順次見直しをしていく」と述べました。

大阪府が建設する安威川ダムも計画から40数年。しかし大阪府は依然、治水ダムとして本体工事着工をめざしています。今こそ国も大阪府もダム万能の考え方から脱却して、想定を超える洪水に対しても、堤防決壊による壊滅的な被害の回避と軽減のため、流域全体で取り組む「堤防強化を中心とする総合的治水計画」を事業費も視野に入れて、確立すべきです。

(請願項目)

- ① 安威川流域全体の河川整備目標を適正なものにし、本川と支流の天井川改善、堤防の強化、河川改修を中心にすすめる。
- ② 流域の森林整備と適切な土地利用、土砂流出防止沈砂池の設置、住家の耐水化、避難システムの確立などを進める。
- ③ 内水対策のための雨水ポンプ排水システムを見直すとともに、既設水路の改修、雨水貯留施設の分散設置などをすすめる。
- ④ ダム計画中止の場合の地元対策は国と大阪府が責任をもつて行う。

以上、請願法の規定に基づき提出する。

おなまえ	住所

よびかけ団体 **安威川の治水を考える流域連絡会**
連絡先 - 電話 072-621-1334 FAX 072-657-7669

取り扱い団体 この署名は請願以外に使用いたしません